



報道発表資料

令和7年8月21日(木)

中部・西日本エリア初

## TOYOHASHI AGRI MEETUP の実証実験発

### 輝翠株式会社が本市にてオフロード自律走行AI ロボットを商品化・シェアリングサービスを開始！！

豊橋市では、「未来の農をつくる」と題して、スタートアップと地域農業関係者との共創による実証開発プロジェクト **TOYOHASHI AGRI MEETUP** を進めています。

令和5年度にアグリテックコンテストで入賞した輝翠株式会社（代表 タミル・ブルーム 氏）は、市内で次郎柿を生産している百年柿園ベル・ファーム（代表 鈴木 義弘 氏）の協力を得て、作業負担の軽減に向けた実証実験を行ってきました。

この結果、輝翠が開発を進めてきたオフロード自律走行AI ロボット「Adam（アダム）」が、本市において、商品化・シェアリングサービスを開始しました。市内農家の皆さんに広く活用いただくことを目指し、以下の日程で報道関係者の皆さんに向けた「Adam」を活用した作業の様子をご見学いただける実演会を開催します。

報道関係者の皆さんにおかれましては、ぜひ、取材いただけますと幸いです。

#### 1. 「Adam」の実演会について

- (1)と き：8月26日(火) 9:00～11:00（進捗により早めに終了する可能性あり）
- (2)内 容：Adam 実演会（栽培管理や収穫作業の負担軽減・効率化の検証）
- (3)ところ：百年柿園ベル・ファームのほ場（豊橋市石巻萩平町地内）

※報道関係者の皆さまへ

天候などにより行程の一部が変更になる場合があります。取材いただける場合は、場所や駐車場等の詳細をお伝えするため、8月25日(月)正午までに以下問合せ先にご連絡ください。

#### 2. 商品販売・シェアリングサービスについて

##### <商品販売>

- (1)製品内容：Adam、Mini Adam ※詳細は別紙カタログのとおり
- (2)製品購入価格：オープン価格 ※担当者までお問い合わせください。
- (3)製品販売先：メーカー担当直通（小林：050-7103-9981 高橋：050-7103-5447）
- (4)導入実績：青森県りんご農家、千葉県和梨農家

※市内のパートナー農業者が「Adam」、「Mini Adam」を購入する際の経費は、アグリテック導入支援補助金の対象となります。

アグリテック導入支援補助金制度 HP：<https://www.city.toyohashi.lg.jp/62482.htm>



## <シェアリングサービス>

マルシメ株式会社（本社：豊橋市下五井町、代表取締役：大熊 康丈 氏）は、施設園芸向けの燃料油供給を展開してきた中、新たな農業分野向け事業の開拓を進めており、先端農業における各種機器やアプリの販売/シェアリング/メンテナンス事業の第一歩として「Adam」の採用に至りました。全国屈指の農業生産地である三河地域での農業のさらなる発展に寄与し、延いては日本の農業の成長の一助となるべく、農業分野での生産性向上や省人/省力化をサポートする事業を展開します。この度 Adam を農業生産者に広くご利用頂くべく、シェアリングサービスを開始することとなりました。

- (1)利用者 : シェアリングサービスにご登録頂いた会員様  
(2)利用料金 : 1日・1週間・1ヶ月単位で利用料金を設定予定  
(3)利用方法 : ご利用日・利用場所をご指定頂き、ご指定場所まで配送・引取りします。  
なお、機材は常に整備された状態にて貸与します。

※利用料金等、サービス詳細については、以下ホームページにて確定次第掲載予定

## <本件に関するお問合せ>

マルシメ株式会社 ライフソリューション本部 木和田

電話: 0532-53-5500(代)

E メール: [masayoshi.kiwada@marushime-kk.co.jp](mailto:masayoshi.kiwada@marushime-kk.co.jp)

WEB ページ : <https://www.marushime-kk.co.jp/>



## ◆オフロード自律走行 AI ロボット「Adam」

※詳細は別紙カタログ参照



### 【基本機能】

- ・前後のカメラで人を認識して追従
- ・指定した区間を自動で走行

### 【大きさ】

- ・柿の収穫かごを 10 個程積載可能
- ・車両寸法：2.02m（長さ）×1.32m（幅）×1.06m（高さ）
- ・上部トレイ寸法：1.5 m（長さ）× 1.1 m（幅）
- ・最大積載量 300kg、本体重量 320kg

## ◆直近の輝翠株式会社リリース情報



- ・令和 7 年 4 月：製品版のリリースを開始
- ・令和 7 年 5 月：千葉大学柏の葉 Biohealth open Innovation Hub にオフィスを新設
- ・これまで国内（北海道、青森県、千葉県）、スペインで納品実績あり

※参考：輝翠株式会社 HP : <https://kisui.ai/>



◆豊橋市での実証実験の経過

令和6年5月	実証実験（柿農家での除草剤散布作業・施肥作業における追従モードでの走行テスト・効率化検証、AIトレーニングデータ収集）
8月	実証実験（新型 Adam テスト機の走行テスト・柿農園主のフィードバック収集、AI トレーニングデータ収集）
11月	Adam による柿園地収穫作業効率化実証実験・「Mini Adam（小型版 Adam）」お披露目
令和7年1月 ～5月	昨シーズンの実証レビューと翌シーズンの実証内容、ロボットへの要望を意見交換するため、オンラインミーティングを計5回実施
7月	新型 Adam（改良版）の動作確認、農家・普及側関係者の意見収集
8月	商品化・シェアリングサービス開始、実演会



◆未来の農をつくる TOYOHASHI AGRI MEETUP - 豊橋市

事業 HP : <https://toyohashi-agri-meetup.jp/>



《TOYOHASHI AGRI MEETUP とは？》

地域の農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、地域農業関係者と全国の技術や解決策を持つアグリテック企業等が共創し、地域農業の発展につながる新製品・サービスの開発を目指す取組みです。

豊橋アグリミートアップの実証実験プロジェクトについて：

<https://toyohashi-agri-meetup.jp/demonstration>



**問合先** 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 0532-51-3155）